

水でつながる自然と文化と私たち

特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

源流から干潟までの水環境が、比較的小さな地域の中に凝縮されて存在する山国川水系と河口に広がる中津干潟には、日本の各地で姿を消しつつある風景や生物、漁業を始めとする産業や文化が色濃く残り、山・川・海のつながりを学ぶ上でも最適な場となっています。

取り組みのきっかけは、「特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会」のメンバーが、初めて足を踏み入れた中津干潟で、手のひらに乗るほどの小さなカブトガニの幼生を見つけたことが、この活動にきっかけとなっています。教科書でしか見たことのない生き物がすぐそばの海岸で、誰も知られずにひっそりと生きていることを知り、この感動をたくさんの人に知ってもらいたいという思いから、現在の活動に繋がっています。

主な活動として、中津干潟の環境を保全していくために、山国川の上流から下流、干潟までの、水環境の保全と持続可能な利活用を目的に、自然観察会や学校教育の場での環境学習のサポート、水環境保全のための独自の調査研究活動と情報発信、漁業者や林業などの交流、郷土史の掘り起こしなどを通じて、地域のよりよい関係づくりに寄与しています。

小学生を対象とした環境学習の実施や、独自の調査研究成果を学会等で発表する等、「中津干潟」は全国的にも広く知れわたり、年々、環境学習や海岸清掃への参加者が増えています。また、中津干潟において、湿地保全と高潮対策の双方を満足する「セットバック護岸」を関係機関と連携し、計画段階から社会資本の整備に参加しています。



カブトガニを計測する子供たち



耶馬溪の森での自然観察会



年4回実施している海岸清掃



漁業者の指導で海苔漉き体験



山国川流域で獲れた食材を使った料理教室



中津干潟での自然体験学習

- ◆所在地
大分県中津市内（山国川流域）
- ◆活動内容
海岸清掃（年4回）環境学習（年30回）干潟に関する調査研究など
- ◆活動主体名
特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会
<http://www.max.hi-ho.ne.jp/y-ashikaga/>
- ◆連絡先
特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会 理事長 足利
TEL ; 080-5248-7443
E-mail ; mizube1999@yahoo.co.jp

